D コマンド（デチューン）

[書式]

```
D<num>
```

デチューンを掛けます（Detune）。

設定可能範囲は -128 〜 127 ですが、#DETUNE_OFFSET_OPM ヘッダおよび #DETUNE_OFFSET_PSG ヘッダの値が内部的に加算されますので、加算後の値が範囲内に収まっている必要があります。

初期値は 0 です。

OPM トラックの場合

音程を半音の 1/64 単位で加減算します。

#DETUNE_EXP ヘッダ指定時は、設定可能範囲が -16384 〜 16383 になります。

PSG トラックの場合

書式は OPM トラックと同じですが、PSG トラックでは周波数レジスタと同等の値で、高域ほど強く効果が掛かります。

また、PSG で発音できる範囲の音域を超えてもエラーは発生しませんが、最高音と最低音が繋がっています（最高音を超えたら最低音に、最低音を超えたら最高音に…とループします）。ご注意ください。

#DETUNE_EXP ヘッダ指定時も、設定可能範囲は -128 〜 127 のままです。

関連

#DETUNE_EXP ヘッダ , K コマンド